

科目名	世界史A	単位数	2	必修選択	必修
教科書	要説世界史 改訂版 (山川出版社) 地歴高等地図 ー現代世界とその歴史的背景ー (帝国書院)				
副教材	最新世界史図説 タペストリー (帝国書院)				

教科・科目の内容

「世界史A」では主に近現代史を中心に現在の世界情勢がどのように形成されたのかを考察していきます。「歴史は暗記科目だから苦手」という人が多いですが、年表の暗記や、人名や出来事を覚えることが歴史を学ぶことでありません。歴史事象に対して、なぜそれが起きたのか、なぜそれがそのようになったかのかのということを論理的に追求します。つまり「歴史」を学ぶうえで一番大切な事は「歴史事象」に対して「なぜ？」という疑問を持つことです。歴史とは偶然の積み重ねではありません。

日常生活や将来とのつながり

「愚者は経験に学び賢者は歴史に学ぶ」これは 19 世紀のドイツ首相ビスマルクの言葉です。解釈の仕方はそれぞれですが、ひとが歩いてきた道を歴史とするならその道にヒントがあるのではないのでしょうか。そこから学べばひととは経験せずとも答えを見つけられるはずです。

日常生活の中で様々なニュースが飛び込んできます。そのニュースを全て理解できますか。特に国際問題などは難しく、さっぱりわからないという人が殆どでしょう。紙面を賑わせている様な問題は今に始まったことではないので、紙面上だけで理解することは難しいのです。「歴史」を学ぶことは過去からの繋がりを読み解くことです。その問題の歴史的背景を論理的に理解することで、現代のニュースを読み解く力を養うことに役立てることができます。この力を養うことで情報収集力や情報分析力といった能力が身につきます。

この授業の学習方法(予習と授業の関わり)

学習内容が広範囲に及ぶため、授業ノートとは別にまとめ用のノートを用意するとよい。授業では歴史の骨格(土台)を築き、その内容をイメージ化して定着するためにまとめ用のノートが必要となる。

「興味」を持つことが近道となるので普段からニュースを見て、世界の出来事について関心を持つことが大事です。

到達目標

歴史事象の原因と過程そして結果を現代にフィードバックさせ、現在の世界情勢を読み解く多角的視点を形成する。

評価の観点(評価方法)

① 関心・意欲・態度(活動状況・ワークシート・ノート)

世界の歴史に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責務を果たそうとする。

② 思考・判断(活動状況・ワークシート・定期試験)

世界の歴史から課題を見だし、文化の多様性・複合性や現代社会の特質を多面的・多角的に考察し国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。

③ 資料活用・表現(活動状況・ワークシート・定期試験)

世界の歴史に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して読み取ったり図表などにまとめたりしている。

④ 知識・理解(小テスト・定期試験)

世界の歴史について基本的な事項を地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。

指導学年	科目名	単位数	教科書名(出版社)	副教材名
2年	世界史A	2	要説 世界史 A 改訂版 (山川出版社) 地歴高等地図 ー現代世界とその歴史的背景ー(帝国書院)	最新世界史図説 タペストリー (帝国書院)

学期	学習内容	主な学習活動(指導内容)と評価のポイント	評価の観点			
			関	思	技	知
一学期	序章 文明のおこり 第1章 諸地域世界の形成と交流 第2章 一体化に向かう世界(I) 1 世界商業の展開	・人類史を大まかに理解させ、古代文明の特徴を概観する。 ・ヨーロッパ諸国の世界進出を大まかに把握させ、世界の一体化が始まったことを理解する。	○	○	○	○
	※ 中間試験・ノート点検		○	○	○	○
	第3章 一体化に向かう世界(II) 1 欧米諸国における国民形成 ①産業革命 ②アメリカ独立革命 ③フランス革命とナポレオン ④ヨーロッパ市民社会の成立 ⑤自由主義・国民主義の進展 ⑥アメリカ大陸の動向	・産業革命の背景・展開・影響について把握する。 ・アメリカ独立革命の背景・展開を理解する。 ・フランス革命からナポレオン時代、続く19世紀前半のヨーロッパ社会について把握する。 ・19世紀後半の欧米諸国で国民統合が進み、市民社会が形成されたことを理解する。 ・アジアの伝統的な国家が動揺し、欧米諸国の進出を受けながら支配秩序を変容させていったことを理解する。	○	○	○	○
	※ 期末試験・ノート点検		○	○	○	○
二学期	2 アジア諸国の変容 3 列強による世界分割 4 諸民族の抵抗運動	・帝国主義時代の社会的特色を把握させ、アジア・アフリカなどの植民地化を理解させる。 ・世界の一体化が一層進み、その矛盾として最初の世界戦争が起こったことを把握させ、その特色を理解させる。	○	○	○	○
	※ 中間試験・ノート点検		○	○	○	○
	第4章 20世紀の世界 1 地球世界の成立 2 世界戦争の展開と民族運動 ①第一次世界大戦と世界 ②第二次世界大戦と世界	・第一次世界大戦後の欧米諸国の動向と、アジアの民族運動の高揚について理解する。 ・第二次世界大戦の背景と展開を把握させ、その意義を理解する。	○	○	○	○
	※ 期末試験・ノート点検		○	○	○	○
三学期	3 冷戦期の世界 ①米ソ両陣営の対立 ②アジア・アフリカ諸民族の運動 ③冷戦構造の変容 4 グローバル化する世界と冷戦の終結 終章 現代の諸問題 1 戦争と平和 2 科学技術と現代文明	・冷戦の始まりと東西両陣営が形成されていったいきさつを理解する。 ・アジア・アフリカ諸国の独立を把握させ、国際的地位を高めていったことを理解する。 ・米ソ二大国の動揺とヨーロッパ・日本の台頭を理解する。 ・世界経済が構造的に変容していったことを把握させ、社会主義諸国の矛盾について理解する。 ・イスラーム圏の動向やアジア・アフリカの抱える諸問題を理解する。 ・現代の諸問題について主題を決めて問題を追及する。	○	○	○	○
	※ 学年末試験・ノート点検		○	○	○	○

備考	
----	--